ネゴシエーションスキル向上研修

~自分のキャリアを前進させ、会社の事業を成長させるのに役立つ重要なスキル~

- ◆ 営業、購買、人事、またはプロジェクトのチームリーダーなどの職務に就いていて、 顧客、サプライヤー、および社内外のパートナーと取引して交渉することがよくあ りますか。
- ◆ どのようにすれば交渉において、会社の利益と目標を達成しつつ、相手との合意に 達し、パートナーと良好かつ持続可能な関係を築くことができるでしょうか。
- ◆ たとえ交渉で「弱い立場」にいるときでも、どのようにすれば、最善の合意に達す ることができるでしょうか。

この研修では、どのような交渉でも、主体性を持ち相手の良好な関係を構築したり、 仕事をスムーズを進めたりするために、知識や手法、または戦略を身につけることが できます。

研修内容

第1章:業務における交渉の全体像

- ◆ 交渉とは何か。
- ◆ 相手の要求からニーズを明確にする。
- ◆ 交渉に関する基礎的な要素。
- ◆ 営業・購買部門、または他の部門において顧客(社内外問わ) ず)・パートナー・サプライヤーと直接交渉するのに必要なス キル。
- 個人や組織に対する、交渉の利点と重要性。
- ◆ 交渉のスタイルを明確にする。
- ◆ 交渉時の注意すべき原則。

第2章:交渉を成功させるための準備作業

- ◆ ステップ1: 交渉のために、両者の強みを分析する。
- ◆ ステップ2: 両者の間の「交渉変数」を分析する。
- ◆ ステップ3: ZOPA (合意可能領域) を明確にする。
- ◆ ステップ4: 交渉の計画を立案する。

第3章: 交渉のプロセス

- ◆ ステップ1: 良好な雰囲気をつくる。
- ◆ ステップ2: 交渉時に相手のニーズを探り、明確に特定する。
- ◆ ステップ3: 交渉スキルを活かして提案する。
- ◆ ステップ4: クロージング。

第4章:交渉の戦術・戦略

- ◆ 適切な交渉戦術を選択する際の重要な要素。
- ◆ 交渉時に優位性の種類を明確にし、それらをいつ使用するかを 決定する。
- ◆ 交渉に使える36の戦術の紹介。
- ◆ 上記の各戦術を、どのように活用・対処するか。
- 「弱い立場」にいるときに活用すべき戦術。
- 譲歩の限界点。
- ◆ 交渉を完了した後の注意点。

第5章: まとめ と1ヶ月のアクションプラン

* 内容は若干変更となることがございます。



研修のねらい



- ビジネスや業務において、交渉の重要 性および、プロフェッショナルな交渉 のプロセスを理解する。
- ➡ Win-Winの結果をもたらすために 相手の立場・バリュエーションを明確 にした上で、どのように相手と良好な 関係を構築できるかを理解する。
- 効果的なアプローチ方法を決め、事前 に交渉の準備を行うために、多様な相 手の性格を理解する。
- 顧客とパートナーに対し、説得力のあ る理由や譲歩の限界点を決める。
- ➡ 柔軟に交渉の技術・戦術を活用する。

対象者



スタッフ



初級管理職



実施方法



理論30%、実践70% (グループディ スカッション、プレゼンテーション、 ケーススタディ、ロールプレイ、ゲー ムなどを活用した実践的アプローチ)







HCM HEAD OFFICE

Nam Giao Building 1, 261-263 Phan Xich Long, Cau Kieu Ward, HCM

HANOI REPRESENTATIVE OFFICE

Sao Mai Building, No.19 Le Van Luong St., Thanh Xuan Ward, Hanoi